

# 児童発達支援センター事業及び救急急病医療事業の検討状況について

## 1. 児童発達支援センター事業

これまでの意向調査で、圏域内における児童発達支援センターの運営に前向きな回答があった2事業者（社会福祉法人佑啓会、社会福祉法人嬉泉）と意見交換等行った結果、民間事業者による事業実施の可能性が確認された。

その後、障害担当課長会議・企画担当部課長会議等で検討を重ねた上で、12月20日関係市市長会議において協議を行い、今後 民間活力導入に向けた取組みを進めるという基本的な方向性について了承された。

現在は、4市障害福祉担当部門と市町村圏事務組合で、公募に向けた条件整理に着手している。

### 【事業者ヒアリング】

- ・ 社会福祉法人 佑啓会 （市原市今富 1110-1）
  - 5月11日（水） 意見交換
  - 6月22日（水） きみつ愛児園視察
- ・ 社会福祉法人 嬉泉 （袖ヶ浦市下新田 1680）
  - 6月24日（金） 意見交換
  - 7月27日（水） きみつ愛児園視察

### 【検討会議の開催状況】

- 8月 4日（木） 4市障害担当課長会議
- 10月 7日（金） 企画担当部課長会議 ①
- 12月12日（月） 企画担当部課長会議 ②

## 2. 救急急病医療事業

夜間急病診療所については、昨年度「木更津市が単独で設置者となり、運営に関しては、これまで同様 4市広域連携の枠組みで行う」ことで合意されている。

施設については、「現在の場所から移転した上で、新たな施設整備を検討する」という方向性が示されていたので、木更津市の新庁舎整備に併わせて整備することが可能か検討したが、スペース的に困難であることが確認された。

現在は、施設整備を待たずに、現状の施設において、市町村圏事務組合から木更津市に業務を移管して実施する案を検討している。